



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第525号

2021年11月1日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

あまりにも不親切な阿蘇米本学園説明会

八千代市教育委員会による「阿蘇・米本学園」義務教育学校の概要説明会が、10月29日・30日に阿蘇中、米本小で行われました。八千代市初の義務教育学校にもかかわらずたった90分の時間制限の説明会で、質問時間があまりにも少ない。

千葉県内の他の義務教育学校（一貫校）は、新築の校舎なのに阿蘇米本学園は、阿蘇中学校の校舎をそのまま使うので外壁は古く変色したままです。（トイレ改修など内装には少し手が加えられました。）

疑問は解消されないまま打ち切りに

「9年間も同じような環境では中だるみが出てしまうのではないか。」「小学校を卒業したら中学生になるという意欲が生まれる機会が奪われてしまうのではないか。」という保護者の質問に対し、「多様に工夫しながら教育していくから大丈夫。」と説明。

「新しいカリキュラムと言うけれど無理なく移行できるのか。」に対し、「前期小学校6年間と後期中学校3年間は全国共通のカリキュラムで行なっているので何か新しいことをすることではなく、義務教育学校では1年から9年までプログラムを工夫するということです。」と回答。

具体的な内容は説明されない。これでは9年間にする根拠も怪しくなってきます。「子ども食堂（朝食）を続けるのか。」という質問については、市教委は、検討中と説明。他にもたくさん質問が出ましたが打ち切られ、強制的に終了してしまいました。

教育長は「笑顔あふれ、安全安心な学校」を目指すと挨拶していましたが、説明会に参加した人は、納得のいかない表情で会場を後にしました。

合意のない統廃合計画を実施させないために

八千代市は阿蘇米本地域の小中学校の統廃合を皮切りに、今後10年ほどかけて市内の33校のうち、22の小中学校を5校に統廃合する計画です。議会では「検討過程から住民の参加機会を図るなど、利用者や地域の皆様のご意見を伺いながら丁寧に進めたい。」と答弁しました。

しかし、今回の義務教育学校の事例のように、住民を分断し統廃合を決定してしまったのです。今後、公共施設再編計画などに対し、地域ごとの「市民会議」（仮称）など地域住民が自らの問題としてかかわることができるよう、行政は積極的な役割を果たすべきです。

日本共産党は、統廃合計画など公共施設の在り方について住民目線で、全力で取り組んでまいります。

